



エジソンもビックリ！ ～フレミングの左手の法則～



1月24日（日）のコズミックスクールでは、「モーターの原理」を学んでから簡単なモーターを製作をしました。

みなさんは、フレミングの左手の法則というのを知っていますか？中学生の時に習ったことを思い出した方もいるかもしれませんね。フレミングの左手の法則は、左手を使って電流の流れや磁界、力の向きを表すものです。フレミングは、左手の法則と右手の法則の両方を考えた人ですが、両手でやってみると、まるでラグビーの五郎丸歩選手のポーズのようになりますね。



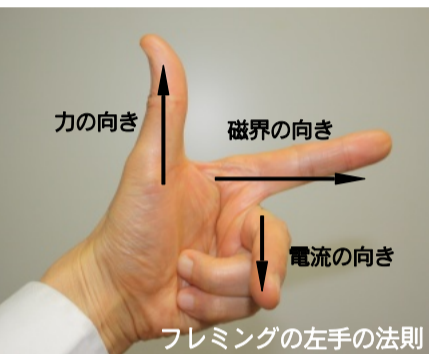
大きく影響を与えました。しかし、1948年にトランジスタの発明が報告されてからは、しだいに真空管の時代は終わりを告げるようになります。みなさんも電気を通して科学の伝記を調べてみてはいかがでしょうか？

フレミングの法則は、私たちの生活の中で多く使われています。プラモデルに使われているモーターや扇風機、掃除機など、モーターを使ったものはすべてフレミングの法則を応用してつくられています。

また、スピーカーにも使われています。スピーカーは、電気を音に変える装置ですが、分解してみるとコーン紙という振動板とコイル、磁石からできています。コイルに電流を流してコーン紙を振動させて音を出しています。



他にも、スマートフォンや携帯電話のバイブ機能にもフレミングの法則が関係しています。また、電気自動車やハイブリッド車にもフレミングの法則が使われていますよ。フレミングの法則は、私たちの生活に欠かすことができない法則なのです。



イギリス人のフレミングは、1904年にエジソンが発見した現象を応用させてエジソンでも気づかなかった真空管（2極管）を大発明して有名になりました。その後、2極管真空管は、アメリカ人の発明家によってさらに応用されて3極管真空管へと変わり、当時の電話通信網やラジオ、レーダーなどの発明に

2月の天文現象は？

月が木星に接近

太陽系最大のジャンボ惑星木星が、観察の好機を迎えつつあります。木星はしし座にあり、日の入り後、しばらくすると東の空から昇ってきて、ほぼ一晩中見えています。宵空で明るく輝く姿は、街中の空でもはっきりと見ることができ、近くに月が並ぶとひときわ目を引きまします。23日から24日にかけて、木星に、ほぼ満月の明るい月が見かけ上近づきます。月明かりがあると星座を形作る星たちは見えにくくなりますが、マイナ

ス2.4等で輝く木星は、月明かりの中でもたやすく見つけられるでしょう。



カノープスを見つけよう！

カノープスは、日本（北日本を除く）では南中のときでも地平線すれすれの低空にしか見えません。全天で2番目に明るい白色の一等星ですが、低い位置にあるために大気の影響を受けて本来より暗く赤っぽく見えます。中国では「南極老人星」「寿星」と呼ばれています。南極老人が長寿をつかさどる神であることから、この星を見ると縁起がよく、寿命がのびるといわれています。おおいぬ座のシリウス、またはいぬの足先の星を南にのぼすと見つかります。南の地平線もしくは水平線が見渡せるところ、または街明かりの少ない高いところから見下ろすようにして探してみましょう



日程変更のお知らせ

次のイベントの開催日が変更になりました。

《字幕付き投映》
「黒い太陽のひみつ」
2月20日（土）→ 2月13日（土）

《字幕付き投映》
「おじゃる丸」
2月21日（日）→ 2月14日（日）

《宇宙塾》
「4年ぶりの日食」
3月5日（土）→ 3月6日（日）

お間違えのないようお願いいたします。

★★観望会★★

《博物館主催きらら号観望会》

日時：2月27日（土）
時間：18時30分から20時
場所：市民公園
内容：見ごろの星を見よう！
*当日の自由参加です。
*天候不順の場合は中止します。
*暖かい服装でお越しください。



ガリレオ教室

<日食のひみつ>



日食のしくみや見どころなどを、天文ボランティアが解説します！

日時：2月14日（日）
①11時から11時20分
②11時30分から11時50分
③14時から14時20分
④14時30分から14時50分
場所：5階コズミックラウンジ
※ 当日受付
※ 参加無料

編集後記

ようやく冬の厳しい寒さを感じるようになりましたが、3日が節分、4日は立春と、暦の上ではもう春がやってきます。東の空からは春の星座が顔を見せはじめ、しし座の足元には木星も明るく輝いています。まだまだ寒さは厳しいですが、風邪をひかないように暖かくして、素敵な星空を楽しみましょう。



